

□ 要請番号 (JL63020A01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	C101 食用作物・稲作栽培	20～45歳のみ	グループ型	交替6代目	2年	・2020/2・2020/3・2021/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・食糧安全保障省

2) 配属機関名 (日本語)

イニャリメ郡経済活動事務所

3) 任地 (イニャンバネ州イニャリメ郡) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 6.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

イニャンバネ州イニャリメ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の開発を担う郡の出先機関。基本的には農業を中心に、畜産、林業、漁業の各分野を担当する課があり、それぞれの課に所属する普及員、技術者が郡内各地域を巡回し農民、漁民等への指導、支援を行っている。なお、イニャンバネ州内の他の郡経済活動事務所で3名の協力隊員(コミュニティ開発)がグループとして活動中。なお、現在までにコミュニティ開発隊員が5名派遣され、2018年度より養蜂隊員1名が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当配属先が管轄しているイニャリメ郡には多くの地区があり、郡人口9万7千人(2017年国勢調査時点)の90%にあたる農家がキャッサバ、とうもろこし、米などの農作物を中心に農業を行っているが、その多くが零細農家であり、収入向上が課題である。配属先の農業普及員が各コミュニティを巡回し、農家の収入向上、作物の品質向上のため農作物の育成法、農薬・肥料の使用法指導、種・農薬・資材の販売(供与)などの支援を行っている。稲作栽培の技術者の不足や配属先の知識・技術の強化のため、当要請がなされた。なお、同国中部では「ザンベジア州コメ生産性向上プロジェクト」が実施されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先スタッフの一員として同僚と共に働きながら、以下の活動を行う。

1. 稲作農家を巡回し、技術指導を行う。
2. 土地に適した陸稲の導入支援を行う。
3. 稲生育時期の水管理の技術支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

簡単な農機具

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 所長(大卒)男性、50代
 農業技術者1名(ボランティア配属部門長)
 農業普及員95名(学歴は専門学校、または、短大卒業レベル、技術レベルは中級)

活動対象者:15農家

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はポルトガル語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（専門学校卒）農学系 備考：同僚と同等の学歴を必要とするため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：農業技術支援のため

[参考情報]：

- ・大学等の実習も実務経験に含む

任地での乗物利用の必要性

単車小型自動二輪免許が必要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】